

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名
青少年野外活動センター・こども村測量及び地質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象
建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No. 1	調査位置	広島県広島市安佐北区大字小河内 地内				北緯	34° 34′ 39.30″				
発注機関	広島市				調査期間	令和07年07月04日～令和07年07月09日			東経	132° 25′ 57.25″		
調査業者名	株式会社セトウチ			主任技師	清水 浩二		現場代理人	藤原 泰介	コア鑑定者	森岡 達也	ボーリング責任者	松田 博志 地質調査技士 登録番号 第19989号
孔口標高	H= 412.83 m (T.P. 412.83 m)	角		方位		地盤勾配		使用機種	試験機 東邦地下工機 D2-K			
総削孔長	18.00 m	度		位		エンジン	ヤンマー NFD13		ポンプ	東邦地下工機 BG-3C		

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地盤材料の工学的分類	色	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位／測定年月日	標準貫入試験										試験採取	室内試験	削 孔 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
											N 値	深 度 (m)	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
													0	100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	412.43	0.40		盛土(礫混じり砂)		暗灰			粒径不均一な砂が主体。φ50mm程度以下の礫、植物片を混入。含水は少ない。	7/7 2.18	5	1.25		2	2	1	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

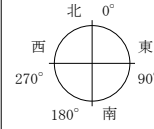
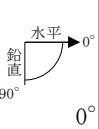


土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名
青少年野外活動センター・こども村測量及び地質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象
建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No. 2	調査位置	広島県広島市安佐北区大字小河内 地内				北緯	34° 34′ 37.70″	
発注機関	広島市				調査期間	令和07年07月10日～令和07年07月11日		東経	132° 25′ 55.93″
調査業者名	株式会社セトウチ		主任技師	清水 浩二	現場代理人	藤原 泰介	コア鑑定者	森岡 達也	ボーリング責任者 松田 博志 地質調査技士 登録番号 第19989号
孔口標高	H= 412.58 m (T.P. 412.58 m)	角		方		使用機種	試験機 東邦地下工機 D2-K		
総削孔長	7.00 m	度		位		エンジン	ヤンマー NFD13	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日	標準貫入試験										室内試験	削孔月日									
											N 値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試験番号			採取方法								
													0	100	200																
(m)	(m)	(m)									0	10	20	30	40	50	値	(m)	100	200	300				(m)	号	法	験	日		
1	411.88	0.70		盛土 (礫混り砂)		褐			粒度不均一な砂が主体。 φ 50mm程度以下の亜角礫、植物片を混入。含水は少ない。 強風化し軟質。砂質土状コア。岩組織は不明瞭で岩芯まで強風化する。コアは指圧で容易に崩れて砂質土状となる。岩級区分はDL級。	7/11 3.78 ≧							11	1.15													
				強風化花崗岩		黄褐	rd3														4	2	5	11							
2	410.68	1.90		強風化花崗岩		褐			強風化し軟質。礫混じり土砂状コア。岩組織は不明瞭～やや明瞭で岩芯まで強風化する。岩級区分はDM級。 風化し中硬質。岩片状～10cm程度の柱状コア主体。コア肌はやや粗く、薄く褐色を帯びる。岩級区分はCL級。 GL-2.75～3.10m間は花崗斑岩が貫入。	7/11 3.78 ≧							78	1.45													
				強風化花崗岩		褐															11	31	18	60							
3	409.83	2.75		強風化花崗岩		淡灰			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧							∞	2.38													
				風化花崗岩		褐															3.00	60		30	230	60					
4	408.63	3.95		強風化花崗岩		褐			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧							69	4.15													
				強風化花崗岩		褐															11	17	32	60							
5	407.73	4.85		風化花崗岩		褐			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧							∞	4.41													
				風化花崗岩		褐															5.00	60		60	260	60					
6				風化花崗岩		褐			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧							∞	5.00	0												
				風化花崗岩		褐															6.00	60									
7	405.58	7.00		風化花崗岩		褐			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧							600	6.00	0												
				風化花崗岩		褐															7.00	60									
8				風化花崗岩		褐			強風化・軟質。礫混じり土砂状コア。岩級区分はDM級。 風化・中硬質。岩片～L=10cm程度以下の柱状コアが主体。 コア肌はやや粗く部分的に滑らか。亀裂面は褐色化する。岩級区分はDH～CL級。 GL-6.15～6.60mはひん岩が貫入。 GL-6.9m以深は砂質土～岩片状コア。	7/11 3.78 ≧								7.03	30												
				風化花崗岩		褐																									

Figure 1: A photograph of a soil core sample, labeled "Figure 1" in the top right corner. The core is displayed in a wooden box with a ruler on the left side, indicating depth in meters (0.00 to 7.00 m). The core is divided into sections, with labels "N=60/3" and "N=60/6" visible on the left. The core shows a transition from a light-colored, silty material at the top to a darker, more heterogeneous material at the bottom. A scale bar at the top indicates depths from 0.00 to 7.00 m. A label at the top right identifies the project as "青少年野外活動センター・こども村測量及土地質調査業務" (Youth Outdoor Activity Center · Children's Village Surveying and Geotechnical Investigation Work). A label at the top center identifies the core as "Bor. No. 2". A label at the top left identifies the core as "件名" (Project Name). A label at the top right identifies the core as "深度" (Depth) and "社名" (Company Name), which is "(株) セトウチ" (Seitouchi Co., Ltd.).

項目	内容
件名	青少年野外活動センター・こども村測量及土地質調査業務
孔番	Bor. No. 2
深度	0.00 m ~ 7.00 m
社名	(株) セトウチ

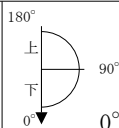
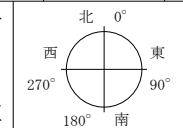
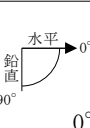
Figure 1 shows a soil core sample, labeled "Figure 1" in the top right corner. The core is displayed in a wooden box with a ruler on the left side, indicating depth in meters (0.00 to 7.00 m). The core is divided into sections, with labels "N=60/3" and "N=60/6" visible on the left. The core shows a transition from a light-colored, silty material at the top to a darker, more heterogeneous material at the bottom. A scale bar at the top indicates depths from 0.00 to 7.00 m. A label at the top right identifies the project as "青少年野外活動センター・こども村測量及土地質調査業務" (Youth Outdoor Activity Center · Children's Village Surveying and Geotechnical Investigation Work). A label at the top center identifies the core as "Bor. No. 2". A label at the top left identifies the core as "件名" (Project Name). A label at the top right identifies the core as "深度" (Depth) and "社名" (Company Name), which is "(株) セトウチ" (Seitouchi Co., Ltd.).

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名
青少年野外活動センター・こども村測量及び地質調査業務

事業名または工事名

調査目的及び調査対象
建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 3			調査位置	広島県広島市安佐北区大字小河内 地内					北緯	34° 34′ 38.15″	
発注機関	広島市				調査期間	令和07年06月30日～令和07年07月03日				東経	132° 25′ 58.02″	
調査業者名	株式会社セトウチ			主任技師	清水 浩二		現場代理人	藤原 泰介	コア鑑定者	森岡 達也	ボーリング責任者	松田 博志 地質調査技士登録番号 第19989号
孔口標高	H= 413.23 m (T.P. 413.23 m)	角 	方位 	地盤勾配 	使用機種	試錐機 東邦地下工機 D2-K						
総削孔長	17.00 m					度	エンジン	ヤンマー NFD13		ポンプ	東邦地下工機 BG-3C	

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日	標準貫入試験										採取	室内試験	削孔月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
											N 値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試験料番号				採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
											0 10 20 30 40 50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									



件名

青少年野外活動センター・こども村測量及土地質調査業務

孔番

Bor. No. 3

深度

0.00 m ~ 17.00 m

社名

(株) セトウチ

